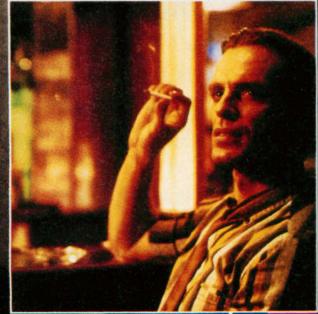




“Very sexy, very stylish, and very funny”

孤独な夜を彷徨う男と女たち。  
わたしを選んで——愛のトライアングル。



# チューズミー CHOOSE ME

■監督・脚本 アラン・ルドルフ

■製作 キャロライン・ファイファー デヴィッド・ブロッカー

■撮影 ジャン・キーサー ■美術 スティーブン・レグラー ■編集 ミア・ゴールドマン ■歌 テティ・ペンドーグラス

■出演 ジュヌヴィエヴ・ビュジョルド キース・キャラダイン レスリー・アン・ウォレン

パトリック・ボーショー レー・ダウン・チョン エドワード・ラッシャー

■監督・脚本……………アラン・ルドルフ

■製作……………キャロライン・ファイファー

■撮影……………ジャン・キーサー

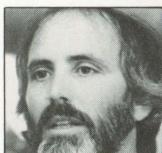
デヴィッド・ブロッカー

# チューズ・ミー

■美術……………スティーブン・レグラー

■編集……………ミア・ゴールドマン

■歌……………テディ・ベンダーグラス



●出演……………ジュヌヴィエーヴ・ビュジョルド

●……………キース・キャラダイン

●……………レスリー・アン・ウォレン

## CHOOSE ME

1984年度／アメリカ映画 カラー／ピスタサイズ 上映時間1時間45分

配給／(株)シネセゾン ISLAND ALIVE PRODUCTION

●……………パトリック・ボーショー

●……………レー・ダウン・チョン

●……………エドワード・ラッシャー

【解説】「チューズ・ミー」は、アメリカン・インディペンデント映画界のホープ、アラン・ルドルフが監督した話題作。どことは特定できない不思議な魅力を持つ街を舞台に、都会の孤独を抱えた男女たちが出会い、スリリングな恋のかけひきを繰り広げる。テディ・ベンダーグラスの軽妙な音楽が、ロマンチックでクール、バイオレンスの香りも漂うこの映画の雰囲気を見事に盛り上げている。監督のアラン・ルドルフは、60年代半ばから映画界に入り、70年代にロバート・アルトマンの下で助監督や脚本を担当。「WELCOME TO L.A.」で監督デビュー。これまでに劇映画6本とドキュメンタリー1本を撮っている。この映画を華やかに彩るのは著名な役者たち。ラジオの人気番組、「愛の相談室」のパーソナリティ、ナンシーを演じるのはジュヌヴィエーヴ・ビュジョルド。演劇出身の実力派女優で、表面的には愛情問題に通じたラジオの人気パーソナリティ、個人的には恋愛に自信のない女性というアンビバレン特な役どころを見事に演じている。自らの過去を求めてさまよい歩くミッキーは謎に包まれた男。物語が展開するにつれて彼の人生の謎も次第に広がっていく。演じるのはキース・キャラダイン。ルドルフ監督は、ミッキー役をキャラダインを念頭におきながら書いたという。「イブのバー」の経営者イブは、この街の美しさとロマンスを具体化しているような女性。レスリー・アン・ウォレンが、倦怠感の漂う都会の独身女性を好演。その他、ヴィム・ヴェンダースの「この次の次第」で久し振りに映画界に帰り咲いたパトリック・ボーショー、アメリカで人気上昇中のレー・ダウン・チョンが出演している。

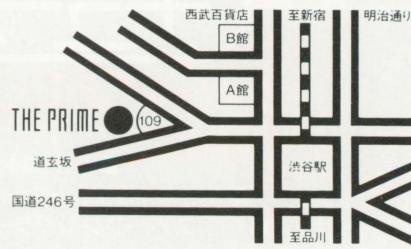
【物語】 孤独と倦怠と逃避が漂う街。自分自身から逃れようとする女と男は他人の腕の中に逃げ込もうとしている。Dr.ナンシー・ラブはそんな人々の愛の悩みを解決するラジオ番組の人気パーソナリティだが、素顔は愛に渴いた孤独な女。「愛の相談室」にいつものように電話がかかってくる。電話の主は妻ある男との関係を打ち開ける。女の名はイブ。「イブのバー」の魅力的な女主人。いつも男たちに愛を噛かれるが、男にも結婚にも束縛されず自由に生きている。ある晩、「イブのバー」に精神病院から脱け出して来たという男、ミッキーが現われる。自分の過去を求めてさまよい歩く彼にバーの常連の異国風の女パールがモーションをかける。彼女は実はイブの愛人ザックの妻で彼女に手をひくよう言おうとして機会を狙っていた。そこにナンシーがアンという偽名を使ってやって来る。彼女はイブのルームメイト募集の広告を見て来たのだ。お互いの素性も知らぬまま一緒に二人は暮らし始める。ザックへの想いをひきずりながらもイブはミッキーに惹かれ出す。偶然、ギャンブルでザックから大金を巻き上げたミッキーは、パールに誘われるまま彼女と一緒にする。金と妻を奪われ怒り狂ったザックに痛めつけられたミッキーは、イブを求めて彼女の家へたどり着く。イブの留守を預かるナンシーは、今度は彼女をくどきにかかったミッキーに生まれて初めて身を任かす。性の喜びを知った彼女はイブにミッキーをわかつち合おうと提案するが、イブは激怒し夜の街へ飛び出していく。イブを求めてさまようミッキーが再びバーの前にもどると、屋根の上には、ピストルを手にしたイブが。思わず彼は階段をかけ上った——。

### ■2月上旬よりロードショー■

CINE  
SAISON

シネセゾン 渋谷

渋谷・道玄坂ザ・プライム6階・電話03(770)1721



特別鑑賞券絶賛発売中1,200円

(当日一般1,500円・学生1,300円の処)都内各プレイガイド、

チケット・セゾン、チケットぴあ、西武セゾングループ各劇場他でお求めください。

●グローバル鑑賞のお申し込みは、(株)メイジャーまで。電話03(541)2508

●ひき続き、キネカ大森、キネカ筑波にて公開。

連日	日	金(土)追加
12:15	2:30	4:45 7:00 夜9:10

●自由席定員制・入替制